



# 寺谷用水だより

No. 3

## 度重なる受賞

寺谷用水土地改良区理事長

山内 克巳



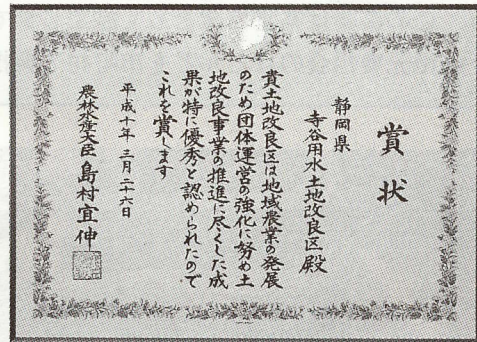
去る3月26日、全国土地改良事業団体連合会総会後の表彰式で我が寺谷用水土地改良区は、地域農業発展のため団体運営の強化に努め土地改良事業推進の成果が優秀であると認められ、農林水産大臣表彰の栄に浴しました。被表彰土地改良区は当区のほかに4団体ありました。

これ以前、全国土地改良事業団体連合会長から昭和44年に銅章、49年に銀章、そして53年に金章をいただいておりますが、金章受賞の内容は組合員の一致団結、管理の運営向上を期すると共に農業基盤整備開発に寄与したとあります。

これらの栄誉はすべて役職員をはじめ組合員の方々、わけても末端維持管理組合役員の方々のご協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

400年に亘る寺谷用水の長い歴史を顧みますと、磐田用水改良工事の金原東隧道が完成し天竜川の水を完全に導水するに至った昭和19年頃までの長い期間は殆ど天竜川からの取水苦難の歴史でありました。従って水稻栽培の基本である用水の確保については命がけの執念を持ち、一触即発の水争いは絶えませんでした。だから農民としては他の税は滞納しても寺谷用水組合費だけは納めねば、という風潮がありました。

以後は取水が安定し、各地区の圃場整備事業の完成と共に水路の整備が行われ、さらに船明ダムの完成、水利権の設定という経過を経て、現在はパイプライン事業着手という形で進展してまいりました。この事業は極めて長期に亘り膨大な予算を伴う難事業でありますので、役職員、組合員、関係市町村が一丸となって頑張らなければ完成できない大事業であります。皆様方のご協力を切にお願いしてご挨拶といたします。



### 《昨年の稲作状況》

水田面積 1,559 ha  
(内 早場米) 約 361 ha

### 《今年の通水予定》

試験通水 4月24日  
通水開始 5月1日  
通水終了 9月24日

## ◇パイプライン事業 進む◇

日頃、該当地区組合員の皆様方には市町村および当土地改良区で取り組んでいるパイプライン事業について深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

おかげさまで中遠農林事務所天竜川用水課において施工されるパイプライン事業が着々と進んでおります。

現在の進行状況は下流部地区においては平成6年度スタートの宮之一色工区（豊田町）をはじめ高木工区（竜洋町）、尼ヶ崎西工区（竜洋町）、尼ヶ崎東工区（磐田市）の4工区においてファームポンド、ポンプ場建設およびパイプライン布設等の事業が行われております。

また、上流部においても昨年度に皆様方のご理解により同意書が作成され、準備が整いましたので測量調査をしていきます。

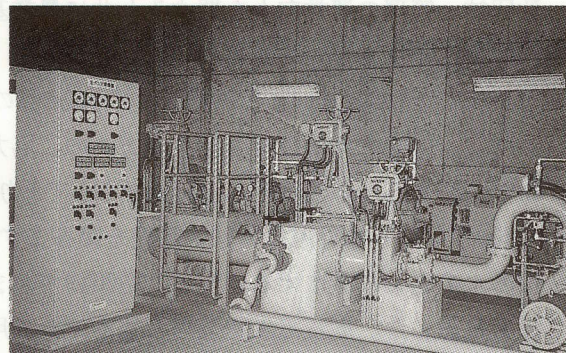
### パイプライン事業

近い将来の「水利権」規制に対処するため、ロスが少ないパイプラインが有利です。上流地点に1,500㎡～1,800㎡の調整池と揚水機場を作り、末端地区の2枚の田に1つの割合で付ける給水栓まで水を合理的に安定供給します。

この事業は県営事業として施工しますので、建設費の50%を国、25%を県、さらに25%の地元負担金のほとんどを市町村で負担する高補助率の事業です。



※ パイプ布設工事



※ 宮之一色工区ポンプ場内部

## ◇地元維持管理組合の設立◇

パイプライン事業によって造成されたファームポンド（調整池）、ポンプ場、パイプ、制水バルブの修理等の維持管理やポンプ運転に伴う電力料金を集金したり水不足時のローテーションを組んだりするため、しっかりした管理組合が必要となります。

現在の地元組合を組織替えする場合がありますが、組合がない地区は新たに設立していただく形になります。

## ◇水管理再編事業◇

当土地改良区では水管理再編事業の一環として、担い手育成の支援や農地の利用集積を勧めています。

後継者がなく農地を貸したい人、逆に規模拡大等の理由で農地を借りたい人はこの機会に農業委員会に相談してみたらいかがでしょうか。

## 平成10年度 一般会計予算

### 収 入

(単位：千円)

款	科 目	10年度予算	9年度予算
1	賦 課 金	51,782	51,911
2	助 成 金	50,426	34,728
3	財 産 収 入	10	30
4	借 入 金	87,037	342,874
5	使 用 料	32	32
6	繰 入 金	17,300	1,900
7	雑 収 入	2,230	1,380
8	繰 越 金	1,414	5,256
9	負 担 金	77,729	69,676
	合 計	287,960	507,787

### 支 出

(単位：千円)

款	科 目	10年度予算	9年度予算
1	事 務 費	48,510	46,030
2	選 挙 費	4	4
3	事 務 所 費	1,700	1,530
4	維持管理費	37,320	15,940
5	財 産 費	10	30
6	償 還 金	38,260	32,200
7	負 担 金	149,188	403,717
8	助 成 金	450	450
9	諸 費	11,624	6,840
10	予 備 費	894	1,046
	合 計	287,960	507,787

## 寺谷用水よりお願い!

### ◎ 危険です!

用水路は流れが速く、非常に危険です。フェンスの中に入らないでください。  
子供を用水路の付近で遊ばせないようにしてください。

### ◎ ゴミを捨てないで!

軽い気持ちでポイ捨てはやめましょう。  
取水口に詰まって水が流れません。  
計器の故障の原因にもなり、修理には  
莫大な費用がかかります。  
捨てている人を見かけたら注意しましょ  
う。



### ◎ 転用手続きをしてください!

寺谷用水管内の水田(畑かん地区の畑  
を含む)を他のものに変更する場合は  
農地転用手続きをし、農地転用一時決済金を支払ってください。

・畑、温室(ビニールハウス)など

※ 寺谷用水の組合費さえ支払っていただければ畑や温室になっていてもいいと思っている方がい  
るようですが、必ず手続きをしてください。

・公共工事による買収

※ 用地買収の説明の際、寺谷用水の受益地区であることを買収担当者に言って後日のトラ  
ブルにならないようにしましょう。

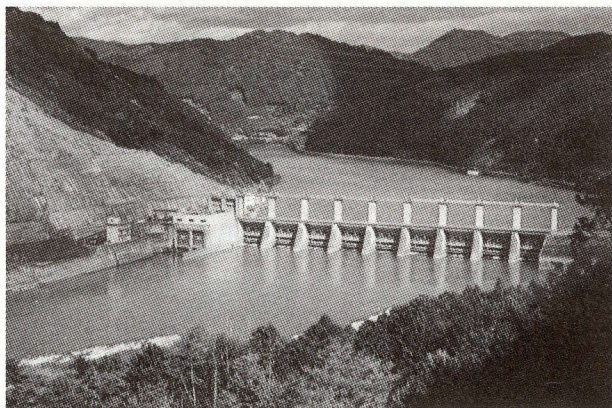
ほとんどの場合ご自分で簡単に手続きができますので、不明な点がございましたら寺谷用水  
土地改良区まで問い合わせください。

## 船明ダムと竹山祐太郎翁

船明ダムは磐南一帯の農民の長年の期待にこたえて誕生した。そこには長い間の官民一体となつての努力と協力があった。

わけても郷土（磐田市見付）出身の政治家（建設大臣、後に静岡県知事）竹山祐太郎翁の全身全霊を傾けての努力は何人もが景仰するところとなり、満々と水をたたえるダムのほとりに竹山翁の胸像建設の計画が進み、ついに昭和54年7月19日、翁の胸像の除幕記念式典が挙行された。引き続き船明ダム現地において通水式が執り行われ、ダムからの天竜川の水が用水路に勢いよく流れ、末端水路を通じて磐南4,800haの田に注がれた。まことに長い長い間の夢が実現されたのである。

（新・寺谷用水誌より）



船明ダム（天竜市船明）



竹山祐太郎翁 胸像（左岸 記念公園）

### 船明ダム

目的	発電・かんがい・上工水のための多目的ダム
完成	昭和53年（1978）
位置	左岸 天竜市大字船明 1,677番地 右岸 天竜市大字日明 143番地
総貯水量	10,900,000m <sup>3</sup>
発電	最大出力 32,000KW
農業用水	最大 45,009m <sup>3</sup> /s
上水道	最大 1,505m <sup>3</sup> /s
工業用水	最大 3,295m <sup>3</sup> /s

### 土地改良事業団体連合会表彰

去る平成10年3月18日、静岡県土地改良事業団体連合会（会長・栗原祐幸）第41回通常総会において、理事の夏目英志氏と袴田明氏が功労者として表彰されました。

これは土地改良区役員として10年以上にわたり事業の推進ならびに運営に著しく功労のあったと認められる方に与えられるものです。

夏目英志氏	寺谷用水土地改良区理事（磐田市岩田地区）
袴田明氏	寺谷用水土地改良区理事（竜洋町袖浦地区）